

小倉 擬百人一首

志のぶきごと  
 色小出な  
 あが  
 ここのや  
 ねのり  
 人の  
 とつまご



伊賀局

徳之画

局伊賀、新田の四天王孫家の女也  
 吉野の皇威小使、大力の夫人、夏夜  
 駒小出、涼、松の權、他事あり  
 弱を呼ぶ、女、何都あり、同様物法  
 我ハ藤原の仲成、後の身、院、飛の都  
 あり、この、能、斗、得、せん、早、い、ま、れ  
 よ、この、渡、化、八、野、を、聞、て、飛、り、け、り、翌、日、の、り  
 法華經を講讀する事七日  
 後、小、大、臣、と、事、を、後、小  
 楠正儀の室とある

柳下亭  
 種員筆記  
 彫工房次局





xrite ColorChecker® Color Rendition Chart